

11月2日(土)「CSの日『オータム交竜会』」開催
(竜北中学校区拡大中学校運営協議会)



竜北中学校区では、中学生が本番の前に、小学生と交流する機会を持ち、より親しみを持って臨むことができました。当日は、一緒に頑張ってきたCS委員に励まされ、堂々と自分たちの力を出し切り、「氷川の宝」について発表しました。「とても楽しかった」との児童の笑顔に、中学生も満面の笑みを浮かべ、やり切った様子でとても頼もしく見えました。どのクラスの先生も、「ちゃんとリハーサルの反省が活かされ、とても感心しました」と中学生の成長と一緒に喜んでいただきました。ホッとしながらもやり切った満足感が、中学生の笑顔にあふれ、CS委員も共に達成感を感じた取組になりました。



タブレットで古墳の中を3Dで見ました



魚カード釣り



苺の受粉体験

「CSの日『防災教室』」に向けて(氷川中学校区拡大中学校運営協議会)

氷川中学校区では、天候を考え、残念ながら中止になりましたが、開催に向け、たくさんの方にご協力いただきました。中学生の思いを実現し、よりリアルな体験活動を行おうと、国土交通省をはじめ、多くの関係機関のお力添えがありました。防災について小学生により詳しく学んで欲しいと、中学生もCS委員と一緒にブース運営に力を注ぎました。子どもたちが多くの人と一緒に考え、活動する中で、今後どのような困難も周りの人と共に乗り越えたいと思えるきっかけになればと思っています。



町の備蓄倉庫の見学



小学生がチラシを持って協力依頼



防災ブース運営の話し合い



小学生に教えるために練習